



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



1 町田市

市民協働による生きもの調査

町田市では、生きものの情報の蓄積と、市民に生きものや自然に親しみを持ってもらいたくために、市民協働による生きもの調査を行っています。

2014年度から実施しているセミの鳴き声調査は、今年度も多くの小学生以上の市民にサポーターとして協力していただくことで実施できました。

また、今年度は町田市内の薬師池公園を利用して、小学生以下を対象とした水辺の生きもの調査を行いました。仕掛けたかご罟を講師と一緒に引き上げたり、網を使ってモツゴやクロダハゼなどを採取したりと、楽しく調査ができました。写真は、当日、生きものを採取している様子です。

【問合せ先】町田市 環境・自然共生課 TEL 042-724-4391



2 小金井市

環境配慮住宅型研修施設

小金井市環境配慮住宅型研修施設（愛称・環境楽習館）を紹介します。「平成23年度東京都地球温暖化対策等推進のための区市町村補助金」を活用し建設された当施設は、身近な自然エネルギーの活用により環境負荷の低減を図るモデル住宅として建設されました。市民・事業者・教育機関と協働し、地域をあげて地球温暖化防止に取り組むため、環境に関する情報を発信するとともに環境学習の場を提供し、市民活動の活性化、人材の育成及び環境学習を推進する場となっています。

ぜひ一度ご来館いただき、自然の力を感じてください。

【問合せ先】小金井市 環境政策課 TEL 042-387-9817



3 大島町

地域に花を咲かせる事業

大島町では、花と緑にあふれたまちづくりをめざし、町内各地域で活動している婦人会の協力により、それぞれの地域の主要道路沿いの花壇や空き地などを利用し、彩り鮮やかな花を植え育てています。

地域で自分たちの手による活動を行うことで、自然を育み愛でる気持ちの醸成や地域コミュニティの活性化、さらには温暖化防止について考えるきっかけとなることが期待されます。

【問合せ先】大島町 政策推進課 TEL 04992-2-1444



多摩交流センターだより

第26回

TAMA

とことん

討論会

参加者募集

多摩地域のごみ量は全国的にも少なく、長くトップクラスを維持しています。そこで、次へのステップとして、ごみの量だけではなく、質的な向上を図っていくために「ごみ減量を目的とした分別や資源回収」から「資源として有効活用するためのごみの分別」に意識転換していきましょう。

まず、その一歩として、回収された資源のゆくえ、収集後のごみから選別される資源に関する情報を整理し、日頃何気なく使っている製品の生産から廃棄後までを意識できるライフスタイルを考えてみたいと思います。

また、回収した資源のゆくえに関する情報発信や啓発について調査を行い、その内容を資料の一つとして当日配布します。

- テーマ 私が出した「資源」はどこへ
- 日時 平成31年3月16日(土) 12:00開場 12:30~17:30 (終了時間は多少前後することがあります。)
- 会場 アウラホール(京王線聖蹟桜ヶ丘駅 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6F)
- 参加費 500円(資料代・ワークショップ茶菓代) 当日お支払いください。
- 主催 第26回TAMAとことん討論会実行委員会
(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦、公益財団法人東京市町村自治調査会)
- 後援 東京都 東京都市長会 東京都町村会 多摩市 公益社団法人東京都リサイクル事業協会
一般社団法人廃棄物資源循環学会
- 内容 以下のとおり(詳細は<http://www.renpou.org/>)

開会のあいさつ

調査報告

「資源のゆくえ」に関する情報発信・啓発に関する調査
江尻 京子(東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長)

リレー講演

- ・古紙：上田晴健(東京都製紙原料協同組合常務理事)
- ・びん(リユース)：戸部 昇(東京包装容器リサイクル協同組合理事長)
- ・びん(リサイクル)：菅澤太二(東京硝子原料問屋協同組合代表理事)
- ・金属・小型家電：永田博孝(港区リサイクル事業協同組合理事長)
- ・古繊維・古着：内田 長(関東古繊維協会)
- ・プラスチック：鈴木雅夫(プラスチック循環利用協会)

ワークショップ

&

全体討論

コーディネーター
山本 耕平
(ダイナックス都市環境研究所所長)

閉会のあいさつ

お茶とお菓子でリラックスしながら語りましょう



▲昨年のワークショップの様子

(敬称省略)

参加方法

当日参加もできますが、可能な限り事前申込にご協力ください。なお、3月8日(金)までに事前申込をし、当日討論会に参加した方(先着50名)には、参加記念品を差し上げます。詳細は返送する参加票をご覧ください。

※事前申込の方法 住所、氏名、電話番号、所属をメールまたはFAX、ハガキで事務局まで送ってください。

問合せ・申込み先

第26回TAMAとことん討論会実行委員会事務局(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内)
〒206-0011 多摩市関戸1-11-7 グリービル602号 TEL 090-3818-7006 FAX 042-400-0096
E-mail tama.recycle@gmail.com ※問合せは可能な限りメールでお願いします。